草彅の姓

中仙町豊川

豊川字米沢新田村を開拓した草彅理左エ門の先祖は　源頼義、義家が出羽鎮守として出羽に入るとき、弓を以て道の高草を薙ぎ倒し、横刀を抜いて木や草を払い道案内を勤めたため　将軍大いに賞でて自から弓に前刀の字をつくり　行末は草彅と名乗るようにと　将軍から賜った姓であると伝えられている